

2024年度

5月開講
9か月訓練

愛知県雇用セーフティネット対策訓練 公共職業訓練

知識等習得コース 定員30名

愛知県立岡崎高等技術専門学校

愛知県立農業大学校（訓練実施施設）

受講生募集のご案内

農業技術研修科



ハロートレーニング ~急がば学べ~

○新規農業経営（販売農家）開始を目指す方

○農業生産法人等への就職を目指す方（家庭菜園は目的ではありません）

○主に露地野菜栽培を学びます

募集期間 2024年 3月6日（水）～ 3月26日（火）

入校選考日 2024年 4月9日（火）

訓練期間 2024年 5月8日（水）～ 2025年 1月29日（水）

1 応募対象者

公共職業安定所に求職申込みをした方で、公共職業安定所長が適職に就くために訓練受講の必要性を認め、公共職業安定所長から受講指示、受講推薦又は支援指示を受けることのできる方。

<注意事項>

- 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦又は支援指示を受けて公共職業訓練受講修了後1年以内の方は、原則として受講できません。
- 過去1年以内に、公共職業訓練又は求職者支援訓練を正当な理由なく途中で辞められた方は、原則として受講できません。
- 早期就職、就農（訓練修了後3か月以内）を希望しない方は、原則として受講できません。（訓練修了時から3か月後までの就職状況を把握する調査があります。）
- 県外の方が受講を希望される場合は、受講指示、受講推薦又は支援指示を行う管轄の公共職業安定所を通じて、応募前に訓練の実施主体となる岡崎高等技術専門学校まで電話連絡が必要です。

<留意事項>

- 雇用保険の受給資格のある方又は受給中の方で公共職業安定所長の受講指示を受けて入校された方には、雇用保険の失業給付（基本手当、受講手当、通所手当）が支給されます。

(受講指示には一定の要件があります。詳しくは、訓練申込前に応募者の住所を管轄する公共職業安定所でご相談ください。)

- 公共職業安定所長の支援指示を受けて入校された方には、職業訓練受講給付金を受けることができます。 (詳しくは、訓練申込前に住所を管轄する公共職業安定所でご相談ください。)

2 応募方法

応募者の住所を管轄する公共職業安定所で職業相談を受け、適職に就くために訓練を受講することが必要と認められた方は、公共職業安定所を經由して「入校願書」を提出してください。(入校願書は愛知県内の公共職業安定所にあります。県外の方が受講を希望される場合は、住所を管轄する職業安定所でご相談ください。)

- ※ 入校願書提出後は、特別な理由(就職先の決定等)なく辞退することはできません。
- ※ 訓練コースの併願はできません。

3 受講者決定方法

(1) 決定方法(選考方法)

受講するには、農業大学校が行う訓練受講適性検査(以下「適性検査」)に合格する必要があります。適性検査の内容は、筆記試験及び面接試験になります。

適性検査の合格者が募集定員を超えた場合は、適性検査の合格者から抽選で受講者を決定します。このため、あらかじめ適性検査時に、抽選をするための抽選札をお配りする場合があります。

(2) 入校選考日

2024年4月9日(火) (時間等詳細については別途応募者に通知します。)

(3) 選考場所

愛知県立農業大学校 (最終頁「地図」参照)

(4) 合否通知

郵便で通知します。(4月16日(火)までに発送予定)

通知書が4月19日(金)までに届かない場合は、岡崎高等技術専門学校にお問い合わせください。



4 修了認定(修了証の交付)

農業大学校で実施する学科及び実技の訓練時間のそれぞれ8割以上を受講し、かつ就農計画等の作成・発表など、能力取得を確認できた方を修了者と認め、修了証書を交付します。

5 訓練受講に係る留意事項

欠席等により、学科及び実技の訓練時間のそれぞれ8割の受講が不可能な方については、訓練修了の見込みがないため、受講を打ち切ります。(病欠欠席等理由を問いません。)

また、他の受講者の受講に支障となる行為や迷惑となる行為、講師や農業大学校の職員の指示に従わない等により規律を乱す行為であると認められる場合、当該行為を行った方の受講を打ち切ります。



6 その他

◇訓練修了時から3か月後までの就職状況を、所定の書類にて報告していただきます。

◇受講料は無料です。実習に必要な教材・農機具等は、原則として農業大学校で用意します。

ただし、教科書・芽切はさみ代等に必要な費用(13,000円程度)が別途必要です。

また、任意で訓練生総合保険に加入する場合は保険加入費用(6,750円)が必要となります。

◇土曜日、日曜日、祝日、夏季休暇、冬季休暇、その他指定した日は休校日となります。

◇自家用車での通校も可能です。ただし、使用車両の通校登録が必要です。

◇就職支援の一環として、農業大学校がキャリアコンサルティングを行うとともに、キャリアコンサルタントによるジョブ・カードの作成支援を行います。

開講月	科名	定員	訓練実施施設	レベル
5月	農業技術研修科	30名	愛知県立農業大学校	初級

●科の内容
 新たに農業経営を開始したり、農業生産法人等へ就職するために必要な知識・技能を習得します。
 学科では、農作物（野菜や果樹など）の栽培技術、就農支援制度、農業経営に関する基礎的な知識を勉強します。
 実技では、露地野菜（ナス、ピーマン、キャバツ、ハクサイ等）の種まき、苗植え、収穫・出荷調整作業を通して、農作物の栽培技術や市場出荷・産直での販売方法を学びます。

●修了生の進路
 独立自営就農：主に露地野菜を市場や産直施設へ出荷・販売
 農業生産法人へ就職：水稲や露地野菜の栽培、出荷に関する業務
 農業関連企業へ就職：農業関連資材等の販売業務

●独自の就職支援活動
 就農相談（就農経営計画）、キャリアコンサルティング

●訓練に用いる主な設備等
 研修ほ場（畑）48a、ほ場研修舎、研修室（講義）、トラクター、耕うん機、運搬車、防除機等

◆訓練実施施設所在地
 愛知県立農業大学校
 岡崎市美合町字並松1-2

◆受講生の応募条件
 新規農業経営（販売農家）開始及び農業生産法人等への就職を目指す、就農意欲が高い方で、普通自動車運転できる免許を有する方

◆適性検査の方法
 筆記試験及び面接試験

◆適性検査の可否基準
 以下の両方を満たした方を合格とする
 ・筆記試験 40点満点中16点以上の方
 ・面接試験 5項目のうち0点を採点されない方

◆訓練時間
 8:50~16:10

◆教科書代等自己負担額（金額は前年度実績）
 教科書代 10,900円
 芽切はさみ代 1,177円 計約13,000円

◆任意自己負担額
 ・訓練生総合保険 6,750円
 ・作業着等

	科目	科目の内容	時間数
学科	オリエンテーション	訓練施設からの注意事項、実習の進め方、連絡事項等	8.5
	農業の基礎知識	農作業安全、情報処理の基礎、食品表示制度、プロジェクト活動の意義と組み立て方、植物生理、農業気象、農業入門講座、刈払機取扱作業員に対する安全衛生教育	22.5
	農業経営	農作物の流通、農業経営の基礎、農業簿記の基礎、税制の基礎、農産物のマーケティング、経営分析、農業金融の活用方法、先輩農業者からの助言、労務管理の基礎、農福連携入門	37.5
	関連制度	就農支援制度、農地制度の基礎、GAPの意義と取組み、農業の正しい使い方	9
	栽培基礎	雑草防除、土壌肥料の基礎、土壌診断演習	25.5
	栽培技術	花き栽培論、作物栽培論、果樹栽培論、野菜栽培論、病害虫の診断と防除方法、施肥技術論	54
	就農支援	新規就農するためのノウハウ、就農相談、キャリアコンサルティング	13.5
	就農経営計画	作成のポイント、栽培計画、販売計画、発表会	36.5
		小計	207
実技	園芸実習	露地野菜及び切花（小ギク）の栽培実習及びプロジェクト活動	676.5
	果樹実習	果樹の栽培実習	6
	機械作業実習	トラクターによる運転と耕うん、刈払機等の使用法、点検整備等の実習	16.5
	校外学習	先進農家、農産物直売所、農業総合試験場等の見学	24
		小計	723
	合計	930	

※ 訓練開始日に入校式、訓練最終日に修了式を実施します。

カリキュラム内容は都合により変更する場合があります。

2023年度修了生の声



実家は兼業農家で、母と妻がイチゴと水稻を栽培していました。退職を契機に専業農家となるべく、農業技術研修科を受講しました。

27名の訓練生と農業大学の先生、ほ場講師の方とで、ほぼ毎日訓練を行ってきました。初めは鍬の使い方もわからない訓練生も、訓練修了近くには様になっていました。

訓練では露地物野菜を中心に育て、播種・耕起・畝立て・定植・灌水・施肥・薬剤散布・剪定など一連の作業をこなし、やっと収穫できる喜びを味わえます。できた作物を市場へ出荷したり、週1回の直売での対面販売も経験しました。

新規就農者には就農相談も行っており、農業を始める人へのサポートは充実しています。

これからは、妻と私で現状の栽培を行いつつ、露地野菜栽培にもチャレンジしていこうと思います。



実家は非農家でしたが、今後の人生で大きな挑戦をしたいと考え、農業の世界に入りました。農業技術研修科では、畑で農作物の栽培技術を学ぶだけでなく、座学で土壌、肥料、病害虫、農業経営に関わる簿記やマーケティングなども学ぶことができました。そして新規就農を目指す上で、今後の道筋と課題がクッキリと見えてきて、漠然とした不安が消えました。

また、困ったことがあれば相談し、サポートし合えるような仲間ができたこと、先生方やOB・OGなどの人脈ができたことも、この訓練で得たものです。

私はこの訓練を通じてブドウ農家を目指すことに決めました。今後は実際のブドウ農家で栽培技術を学び、数年後に独立して新規就農していけるよう計画しています。

これから新規就農を目指す方にとって、この農業技術研修科は非常に有意義な時間となることは間違いありませんので、ぜひ受講を検討してください。

15年以上前から専業農家になりたいと思っていましたが、何をどうすればいいかわからずいたところ、新聞でこの訓練を知り受講することを決めました。入校時には「農業と素人」だった私も、修了後に自然薯農家としてスタートを切ることができました。

農業知識ゼロで始まった訓練は、「農業を知らないこと」を前提に多くの先生方のバックアップのもと「トライ&エラー」で進みます。自分が疑問に思ったことは他の専攻の先生方からご指導いただける環境で、農業大学校のみなさんが自分の未来を応援してくださっています。修了後はこの訓練で学んだことを実践し、まだまだ遠く先にある目標に向かって勉強を続けていこうと思っています。

もし、この入校を迷っている方がいらしたら、農業を知らないことや失敗を心配せずに、まず初めの一步を踏み出してみてください。きっと訓練が終わる頃には自分の進みたい道が見えてくるはずですよ。

2023年度修了生の声



イチジク農家になり生計を安定させるために、様々な農作物の幅広い技能や知識の習得が必要になり、訓練を受けようと思いました。

スーパーを家族経営していたこともあり、青果に関する知識、流通等はある程度わかっていましたが、この訓練を通して様々な栽培技術・知識、各種法令や制度を知ることができました。また、何より大きかったのは、お互いに協力し、情報交換ができる人脈ができたことでした。

今後の農業経営をしていく中、様々な困難があると思いますが、この訓練で身に着けた技能や知識で乗り切れると思います。



農地も農業機械も農業経験もない私でしたが、まず農業の基礎から学ぼうと考えて、農業技術研修科の受講を決意しました。訓練の内容は、ほ場演習での野菜の栽培管理に始まり、収穫、調製、農業機械の運転等、座学では各種栽培論、土壌、農薬、肥料、経営、流通、法律等多岐にわたるものでしたが、その中で先生方から一貫して感じたのは、何とか就農して生計を立てられるように、との配慮でした。また訓練中に人脈も広がり、先生や訓練修了生から紹介していただいた先輩農家さん、就農活動を通じて知り合ったJA職員の方、そして何より同じ目標を持ち苦楽を共にしたクラスの仲間など多くの出会いがありました。農業は一人ではできないので、このような場はとても貴重なものでした。

訓練によって基礎的な技術・知識を身につけ、また10月頃には運良く農地も借りられて、訓練修了後にナス農家として地歩を固めることができました。農業の世界は門外漢にはわかりづらい部分が多いので、この訓練を受けていなければ就農に至るまでもっと遠回りしていたと思います。

就農を考えている方には必ず役に立つ訓練です。受講をお勧めします。



★見学会★

各回とも説明内容は同じで、1時間30分程度

場 所 愛知県立農業大学校 中央教育棟1階 ロビー（駐車場あり）

受付時間 各日程 午後1時から1時30分まで

日 時 第1回 2024年 3月13日（水） 午後1時30分開始

第2回 2024年 3月19日（火） 午後1時30分開始

※ 予約不要ですのでお気軽にお越しください。

※ この見学会では、訓練内容を含め入校後の大事な説明を行います。入校希望の方は、可能な限り参加するようにしてください。

※ 当日はほ場の見学もありますので、歩きやすい服装・靴でお越しください。

★お問い合わせ先★

愛知県立岡崎高等技術専門学校（訓練の申込みに関すること）

〒444-0802

所在地：岡崎市美合町字平端24番地

電 話：0564-54-7707（委託訓練）

0564-51-0775（代表）

F A X：0564-52-4568

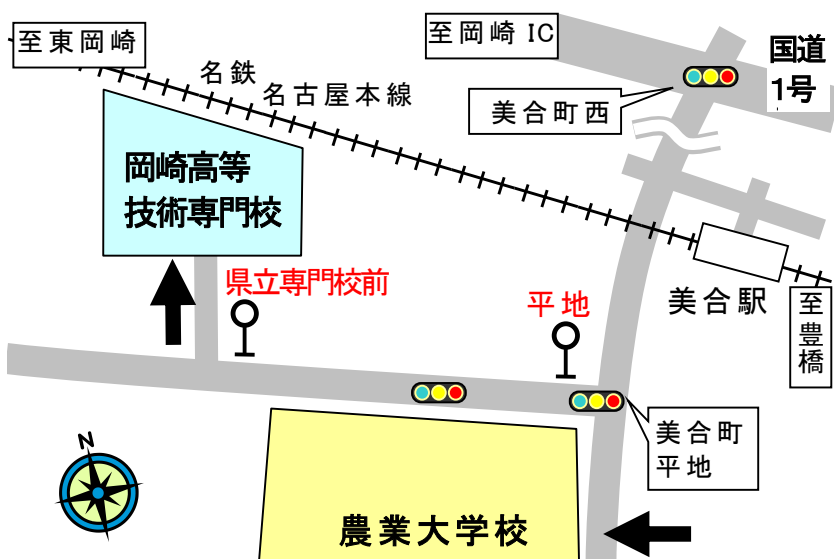
愛知県立農業大学校 企画研修部（訓練内容、見学会等に関すること）

〒444-0802

所在地：岡崎市美合町字並松1-2

電 話：0564-51-1034（直通）

F A X：0564-51-4831



【交通案内】

- ◆名鉄電車利用の場合
農業大学校、岡崎高等技術専門学校ともに、名古屋本線「美合駅」下車徒歩約10分
- ◆JR電車利用の場合
東海道本線「岡崎駅」より名鉄バスで「名鉄東岡崎駅（緑丘・美合駅経由）」か「市民病院（緑丘・美合駅経由）」行きで約20分
岡崎高等技術専門学校へは「県立専門学校前」で下車徒歩約1分
農業大学校へは「平地」で下車徒歩約5分
- ◆自動車利用の場合
東名高速道路岡崎インターチェンジから約10分